

科目区分	専門基礎分野	授業科目	解剖生理学Ⅲ
講師名	高橋 茂	実務経験の有無	無
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	1年次 後期
<p>目的：1) 生殖器のしくみを理解する。</p> <p>2) 1個の受精卵から1人の個体になるまでの過程を理解する。</p> <p>3) 恒常性を維持するために内分泌系、皮膚・免疫系が果たす役割を理解する。</p> <p>4) 神経系および感覚器系の果たす意義について理解する。</p> <p>目標：1) 生殖器の構造と機能について説明できる。</p> <p>2) 配偶子の発生と受精、個体発生が説明できる。</p> <p>3) 内分泌のしくみ、皮膚・免疫系の構造とはたらきを説明できる。</p> <p>4) 末梢神経系と中枢神経系の概要を説明できる。</p> <p>5) 感覚器の構造と機能を説明できる。</p>			
回	時間	講義内容	
1	4	生殖器系	男女の生殖器構造と機能を理解するとともに、性周期について学ぶ
2	4	人体の発生学	1個の受精卵から1人の固体になるまでの過程を学ぶ。初期の変化については詳しく勉強する
3~4	8	内分泌系  皮膚・免疫系  体温	内分泌とは何か、どの内分泌器官からどのようなホルモンが内分泌されるのか、その機能は何かを学ぶ 皮膚の構造と機能を学び、人体の防衛機構と恒常性の維持の仕組みについて学ぶ
5	4	感覚器系	感覚器の構造と機能を学ぶ
6~8	9	神経系	神経系を構成する要素と区分について理解し、さらにそれらの名称と機能について学ぶ
9	1	単位認定試験	筆記試験
講義方法	講義		
評価方法	単位認定試験 筆記試験100点		
テキスト	医学書院：系統看護学講座 専門基礎分野, 解剖生理学		
備考			